

体験活動参加型+在宅取組型(小学校)

学校名等	大垣市立南小学校
実施日時	【在宅取組型】7月21日(木)~8月28日(木) 【飾り付け】 9月26日(月)
会場	各家庭、大垣市立南小学校
参加人数	248人
学習課題(分野)	「親子でスキニシップを楽しもう!!」(思いやり、家族の大切さ)
運営者の願い	「全校で創り上げる思い出に残る活動にしたい。」 コロナ禍のため、この2年半、いろいろな行事の制限があった。南小学校PTA文化委員会は、全校が参加をして一つのを創り上げる楽しさを味わってもらいたいと考え、夏休みに全校親子で鶴を折り、それを貼り付けて南小学校の校章を作る企画をした。

学習の内容

<取組内容>

① 案内文でわかりやすく、具体的に説明した。

- ・夏休み中に、各家庭において、親子で鶴を3羽折ってもらい、その感想も書いてもらい、鶴と一緒に集めることを説明した。
- ・袋に折り紙を3枚入れ、案内文の裏には、鶴の折り方の説明を載せた。
- ・全校から集まった折り鶴で、南小学校の校章を作成することを伝えた。
- ・できあがりのイメージ図を載せた。



② 夏休み中に、各家庭で折り鶴を3羽折ってもらい、始業式の日、鶴を回収した。

③ PTA文化委員会で、南小の校章の下書きと、黒の文字の部分に鶴を貼り付け、下準備をした。補充が必要な鶴は、PTA文化委員がその場で折った。

④ 全校の代表として、6年生が貼り付け作業をした。密を避けるため、教室から4人グループが順番に来て、貼り付けた。

⑤ ケーブルテレビに、貼り付けの様子の取材をしていただいた。

⑥ 完成した作品は、南舎階段の間の踊り場に掲示した。

※後日、大垣ケーブルテレビで紹介された。



<児童・保護者の感想>

折り紙でふれあった親子の感想は、まとめて、全校に配付した。

なかなか夏休みでも家族と過ごす時間がないときがあります。けれど、家族と折り紙をして、会話をする事ができたので、これからも家族と過ごす時間を増やしたいと思いました。(児童)

久しぶりに一緒に折り紙をしました。小さな頃よりずいぶん器用に折れるようになっていて、「いつの間にか大きく成長しているなあ。」としみじみ感じました。親子で折り鶴を折るという素敵な企画を考えてくださり、ありがとうございました。(保護者)

<成果と課題>

- ・全校で取組みやすい課題にすることで、一丸となって取り組める内容となった。
- ・夏休みに各家庭で折り鶴をすることによって親子で過ごす時間を持てたことと、集めた折り鶴を使い6年生児童と共に校章づくりをすることによって、家庭内と学校内の絆を深めることができた。
- ・コロナ禍であるため、感染対策の観点から密を避けて少人数での作業等の対策を意識しながら取組みができた。その反面、少数での活動に制限されることが多かった。



南小学校は2019年に100周年を迎えました。長寿や幸福、平和を願い夏休み中に親子で作った折り鶴およそ1,000羽で校章を作りました。



6年生児童もお手伝いをして、立派な校章が完成しました。みんなが集まなくても一体感を持つことができました。

<制作の様子>



案内文書に鶴の折り方を掲載することによって、折り方の分からない児童も折ることができました。在宅型をうまく織り交ぜながら校章づくりの体験活動をすることができました。